

(様式第2号)(第14条関係)

太陽光発電施設設置許可申請書

2025年 1月 18日

長野県知事 様

住 所 長野県上田市古里2260 - 27
氏 名 クリアサン合同会社 代表社員 清水 理司
〔法人にあつては、主たる事務所の〕
〔所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第14条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

太陽光発電施設の設置の場所		佐久市内山504-1、533-1
事業区域の位置及び面積		1,033㎡
太陽光発電施設の合計出力		49.5kW (太陽電池の合計出力 77.22kW)
太陽光 発電事 業の内 容及び 実施予 定期間	発電電力の用途	☒ 売電 ☐ 自家消費 設備ID (AJ33996C20)
	設置工事着手予定日	令和7年3月11日
	設置工事完了予定日	令和7年3月22日
	運転開始予定日	令和7年3月25日
	施設撤去予定日	令和27年3月11日
太陽光発電施設の設置に関する計画		別添 太陽光発電施設設置計画書参照
太陽光発電施設の構造に関する事項		NEDO地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン、 経産省による地上設置型太陽光発電システムの構造設計例 等を参考に、メーカーによる強度計算を行い、昨今の自然 災害に耐えられる強固な架台システムとする。
景観保全のための措置の検討に関する事項		別添 景観の保全のための措置の検討状況書参照
環境の保全のための措置の検討に関する事項 ※環境配慮区域に太陽光発電施設を設置する場合に限る。		
備考		連絡先 (電話番号) 090-8643-6660 (FAX番号) (電子メールアドレス) threezero1@gmail.com

注1 該当する□内に「」印を記入すること。
2 「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、提出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全てに記載すること。

- 3 「事業区域の面積」欄には、小数第1位まで記載すること。
- 4 「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第1位まで記載すること。
- 5 「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第9条第1項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。
- 6 「備考」欄は、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。

- （添付書類）
- 1 位置図
 - 2 事業区域図
 - 3 登記事項証明書（申請者が法人である場合に限る。）
 - 4 誓約書
 - 5 太陽光発電施設の配置図
 - 6 土地の形質変更を行う場合にあっては、当該土地の造形計画の平面図、縦断面図及び横断面図
 - 7 擁壁を設置する場合にあっては、当該擁壁の構造図
 - 8 排水計画に係る平面図及び断面図
 - 9 太陽光発電施設の構造に関する図面
 - 10 現況写真
 - 11 条例第11条の書面
 - 12 その他知事が必要と認める書類

(参考様式) (第9条関係)

太陽光発電施設設置計画書

防災対策等設置施設	☐ 調整池 ☐ 沈砂池 ☒ 排水設備 ☐ 擁壁 ☐ 管理用道路 ☐ その他（ ）		
特定区域の該当 ※該当するものは事業区域図に明示すること	☐ 地域森林計画対象民有林 ☐ 地すべり防止区域 ☐ 急傾斜地崩壊危険区域 ☐ 土砂災害特別警戒区域 ☒ 砂防指定地 ☐ 該当なし		
環境配慮区域の該当 ※50 キロワット以上の事業に限る ※該当するものは事業区域図に明示すること	☐ 国有林・地域森林計画対象民有林 ☐ 国立公園・国定公園・長野県立自然公園 ☐ 長野県自然環境保全地域 ☐ 郷土環境保全地域 ☐ 水道水源保全地区 ☐ 水資源保全地域 ☐ 希少野生動植物の生息地等保護区 ☐ 鳥獣保護区 ☒ 該当なし		
工程表	別紙工程表のとおり		
工事車両の運行計画	想定される台数（延べ） 2 台×12 日＝24 台 運行時間 8:30～17 時 経路 別紙案内図のとおり		
造成工事	盛土の有無	☒ 有 ・ 無	想定盛土量 15.9 m ³
	切土の有無	☒ 有 ・ 無	想定切土量 16.25 m ³
	事業区域外からの搬入量		0 m ³
	事業区域からの搬入量		0 m ³
排水処理設備の有無	☒ 有 ・ 無		
	排出経路	素掘り側溝による敷地内浸透	
送電設備	☐ 鉄塔 ☒ 電柱 ☐ 地下埋設		

(参考様式) (第7条関係)

景観の保全のための措置の検討状況書

項 目		検 討 事 項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	該当しません。
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成（シミュレーション）等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	公共的な眺望点から視認できる場所には位置しておりません。
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	主要な道路に隣接する敷地部分は少ないですが、該当箇所は道路から5m以上の離隔距離を取って設置いたします。
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	配慮して設計しております。
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	配慮して設計しております。
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	主要な道路や公共的な眺望点からは見えない場所です。
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	災害に強く強度計算した架台を選定し、向きと傾斜は揃えました。
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	傾斜を10度、20度にして、周囲から目立たないように配慮致しました。
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	パネルは南向きの為、周辺道路から裏面は見えません。

項 目		検 討 事 項		配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。		低反射防止膜をコーティングしたパネルを選定しました。
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。		黒色を選定しました。
		フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。	ステンレス艶消しを選定
			(2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。	低反射シルバーを選定。
附帯施設・ 附属施設		(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。		目立たない茶色を選定。
		(2) 電柱電線類については、極端に増加させないよう、低減に努める。		必要最低限に致します。
		(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。		架台はシルバー、パワコンは白で景観に配慮しました。
敷地の緑化		(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。		国道254沿いとなる境界に植林致します。
		(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。		同上
その他		(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。		角度は10度と20度傾斜で反射光が少ないよう配慮しました。
		(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。		定期的な保守点検を行います。
		(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。		佐久市建築住宅課に確認しました。

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

(参考様式) (第 19 条関係)

維 持 管 理 計 画

作成日 2024 年 11 月 10 日

太陽光発電施設の設置場所	長野県佐久市内山 504-1、533-1	
事業者名（法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先）	長野県上田市古里 2260-27 クリアサン合同会社 代表社員 清水 理司 090-8643-6660	
保守点検責任者	氏名及び住所	クリアサン合同会社
	電話番号	090-8643-6660
合計出力	49.5kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日（事業終了予定日）	令和 27 年 3 月 11 日	
損害保険の加入状況	☒ 有 ☐ 無 (保険内容 自然災害 電氣的・機械的事故の対応)	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	パネルがリサイクル出来る場合はリサイクル業者へ委託し、その他は F I T 法に基づいて産業廃棄物処理業者へ依頼。	
維持管理計画及び状況の公表方法	インターネットによる掲示	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

<太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容>

○強風による飛散

- ・太陽電池モジュール、課題の固定部に緩みがないこと、基礎などが強度不足になるような劣化がないことを保守点検項目に従い巡視を実施

○豪雨による水害

- ・土砂崩れ等の兆候がないか、排水機能に異常がないか、保守点検項目に従い巡視を実施

<土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容>

・事故・災害が発生した場合には、迅速に状況を把握し、関係機関（経済産業省、県など）に連絡をする。

・土砂の流出やパネルの飛散など周辺環境に影響を及ぼした場合は、速やかに撤去し、二次災害が起きないように対策を講じる。

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	年3回	
			端子箱に破損、変形がないか		年3回	
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		年3回	
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		年3回	
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		年3回	
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		年3回	
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		年3回	
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		年3回	
			接続部に緩み、破損がない。		年3回	
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		年3回	
			架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。		年3回	
			積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。		年3回	
			ボルト、ナットの緩みがない。		年3回	
			固定強度に不足の懸念がない。		年3回	
接続箱	☑	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。		年3回	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		年3回	
			雨水、じんあい等の侵入がない。		年3回	
	☑	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。		年3回	
漏電遮断器	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。		年3回	
	☑	配線	配線に著しいきず、破損がない。		年3回	
パワーコンディショナー	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。		年3回	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		年3回	

			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		年3回	
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		年3回	
	☒	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。		年3回	

附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	☒	切土法面	小段の沈下がない。	目視	年3回	
			排水溝の損傷がない。		年3回	
			目地にずれがない。		年3回	
			開口量の大きな亀裂が発生していない。		年3回	
			吹付工法等の剥離がない。		年3回	
			法枠工法等の破断がない。		年3回	
			はらみ出しの発生がない。		年3回	
			大量の湧水（濁り）がない。		年3回	
			崩落がない。		年3回	
			上部斜面からの土砂流出がない。		年3回	
	☒	盛土法面	小段の沈下がない。		年3回	
			段差が発生していない。		年3回	
			排水溝の損傷がない。		年3回	
			法尻の崩落がない。		年3回	
			オーバーフローによる洗掘がない。		年3回	
			大量の湧水（濁り）がない。		年3回	
			湧水箇所の軟弱化がない。		年3回	
		擁壁	亀裂、割れが生じていない。			
			座屈、段差、傾斜がない。			
			つなぎ目にずれがない。			
排水設備	☒	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。		年3回	
			亀裂、ずれがない。		年3回	
			破損がない。		年3回	
			排水設備外への漏水がない。		年3回	
調整池	☐	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。			

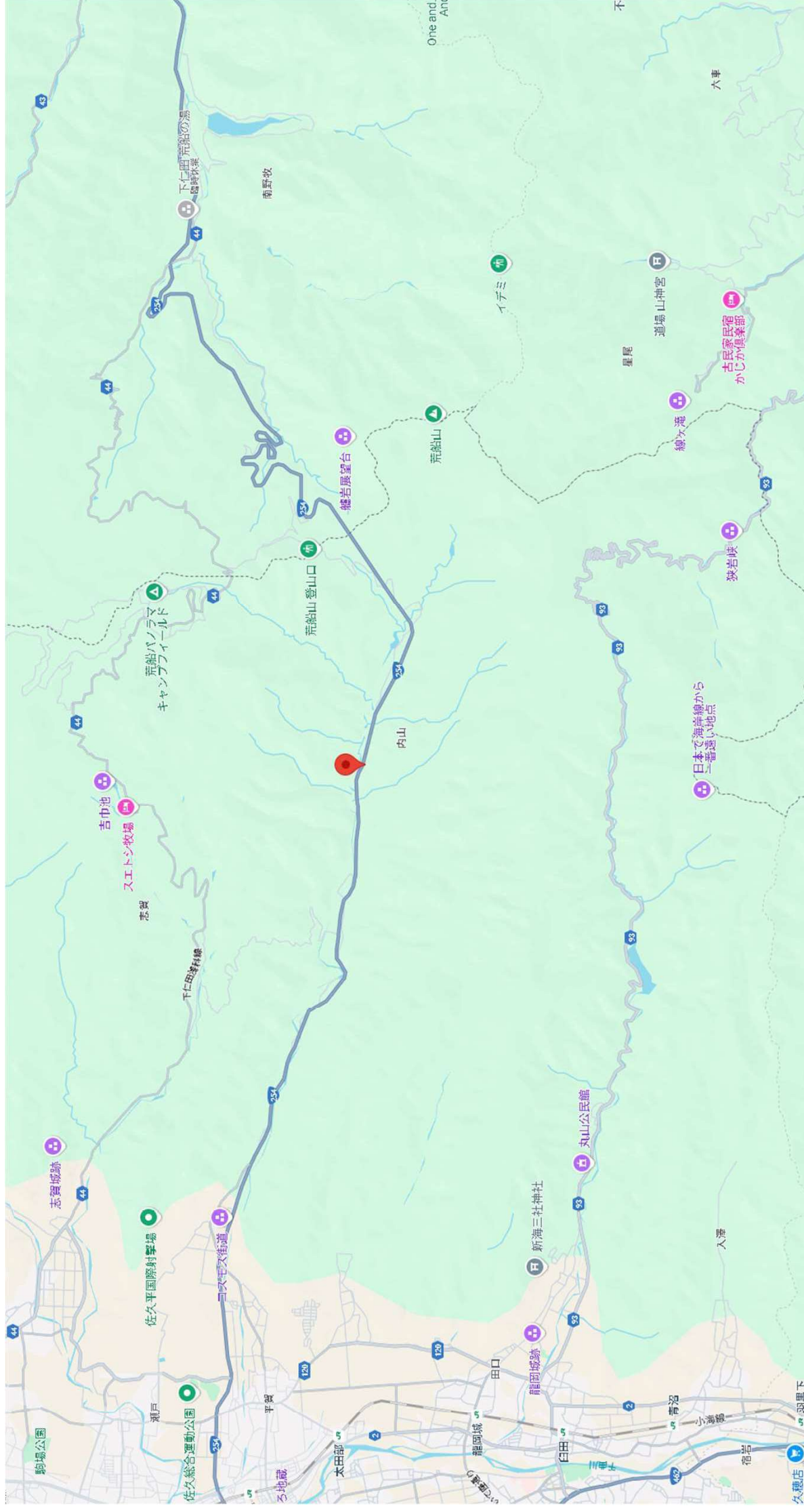
			草木の繁茂がない。			
	☐	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。			
	☐	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。			
	☐	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。			
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			油等の浮遊がない。			
	☐	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。			
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。			
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。			
			油等の浮遊がない。			
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。			
防護柵、塀	☒	フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。	年3回		
	☒	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。	年3回		
	☒	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。	年3回		
進入路・管理道	☒	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年3回		
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年3回		
			雨水等による洗掘がない。	年3回		
			草木の繁茂がない。	年3回		
設置地盤	☐	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。			
			段差、傾斜がない。			
			空洞の発生（土砂の流出）がない。			
			隆起の発生がない。			
設置地盤	☒	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年3回		
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年3回		
			雨水等による洗掘がない。	年3回		
			草木の繁茂がない。	年3回		

※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加してください。

久市肉山496



設置住所：長野県佐久市内山504-1、533-1
地図検索住所：長野県佐久市内山496

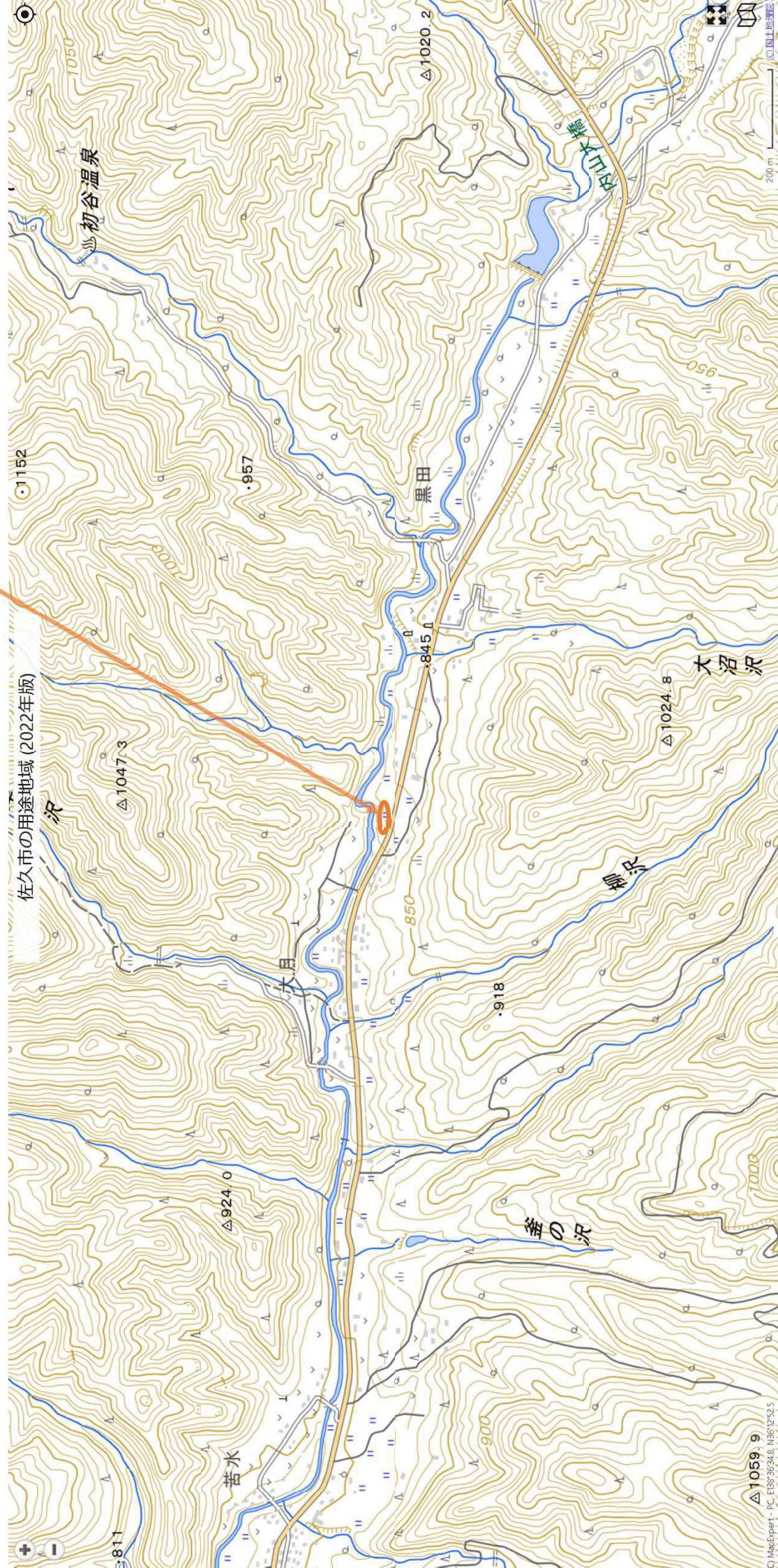


設置住所：長野県佐久市内山504-1、533-1
地図検索住所：長野県佐久市内山496

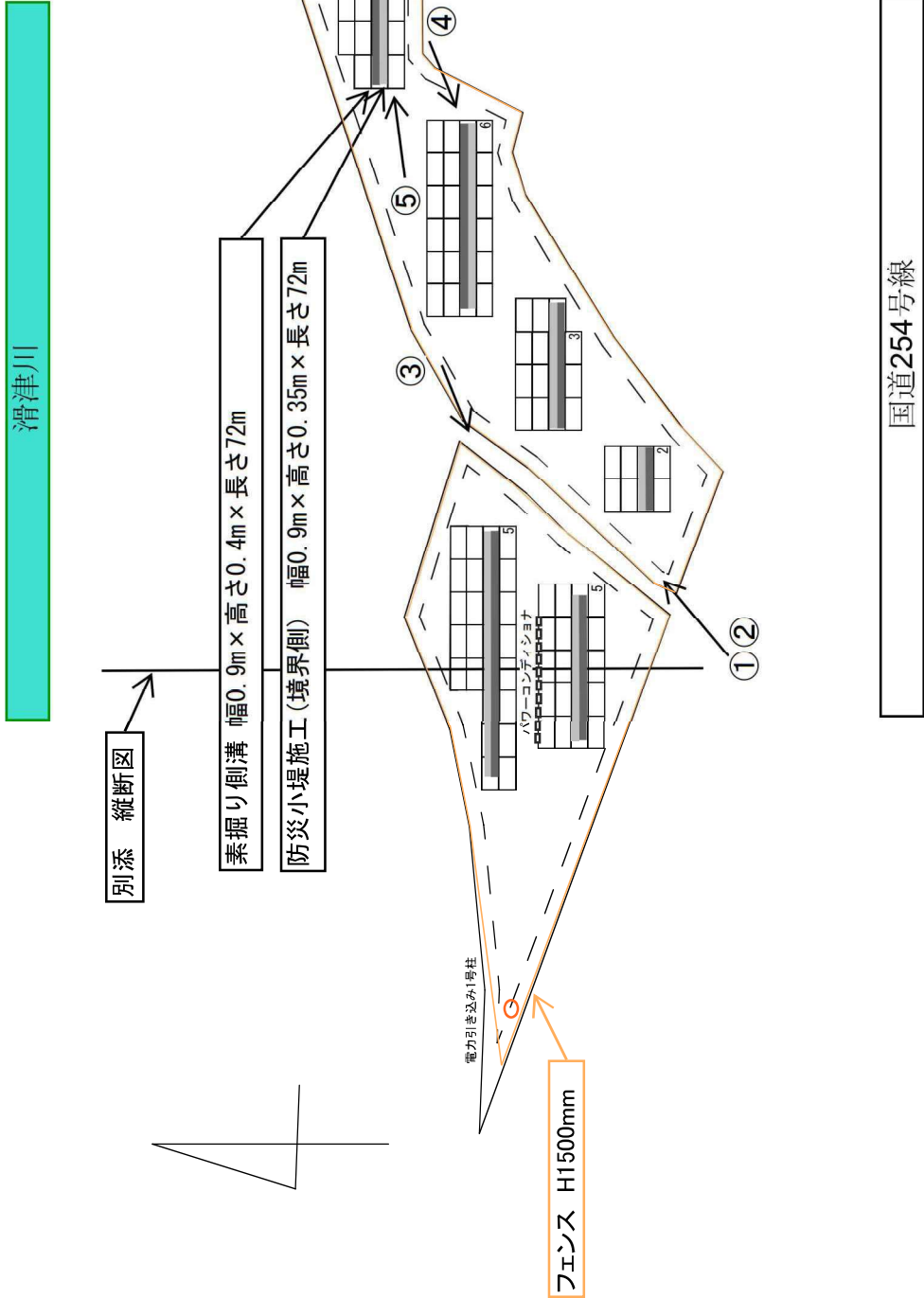


設置住所:

長野県佐久市内山504-1、533-1



長野県佐久市内山504-1、533-1 太陽光発電設備 設置計画図







現況写真： 長野県佐久市内山504-1、533-1

③



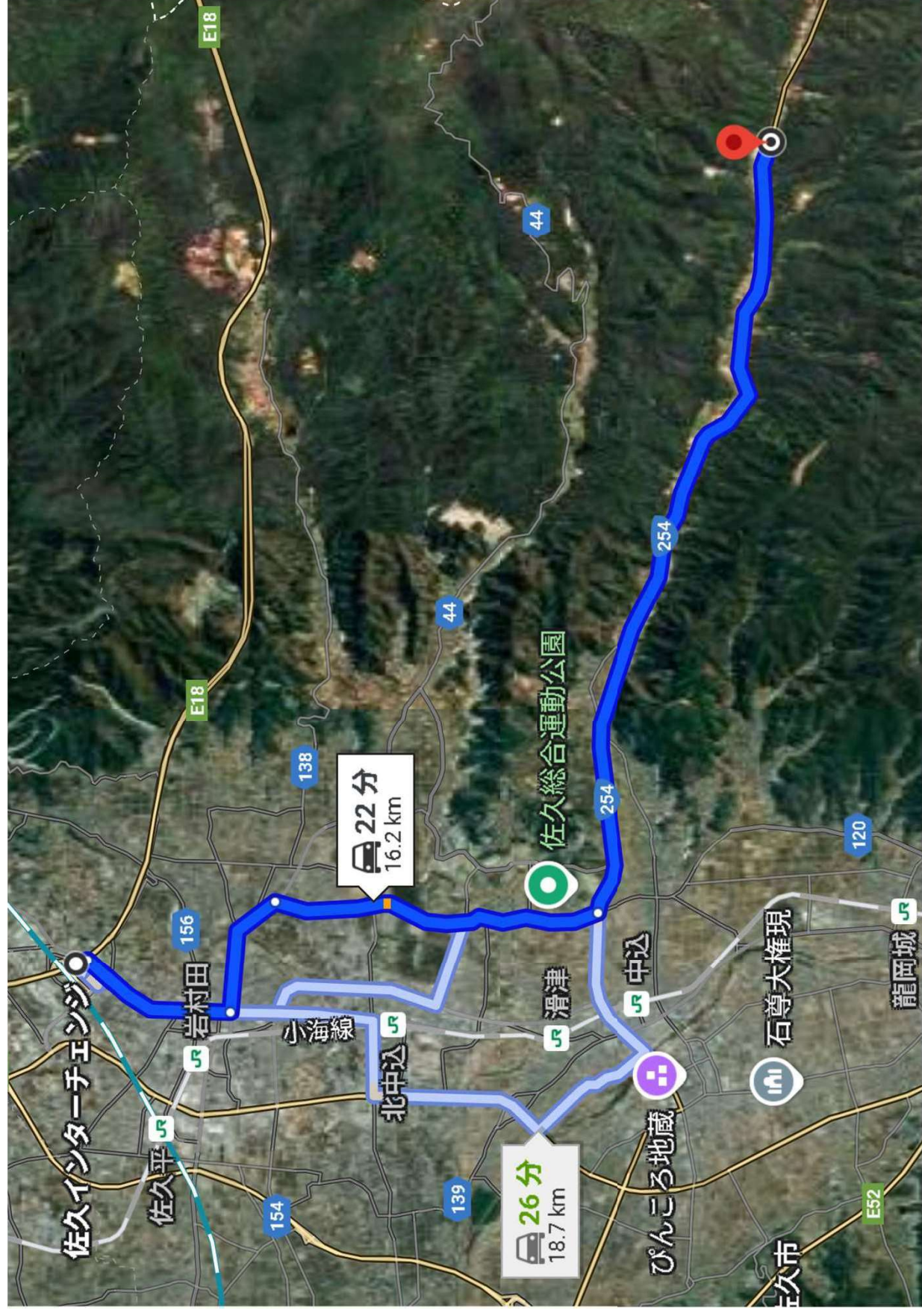
現況写真： 長野県佐久市内山504-1、533-1

④





工事車両の運行計画



太陽光発電設備 設置工事 工程表																															
2025年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
3月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
佐久市内山504-1、533-1																															

(参考様式) (第11条・第13条関係)

事業基本計画説明状況書

2025年 1月 16日作成

事業者の住所・氏名 (法人にあつて、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)		長野県上田市古里2260 - 27 クリアサン合同会社 代表社員 清水 理司
事業太陽光発電施設の設置の場所		佐久市内山504-1、533-1 (設備ID AJ33996C20)
説明会開催についての周知の方法とその範囲		回覧板による通知 佐久市内山大月地区
説明会の概要	日時	2024 年 11 月 29 日 (金) 19:00～
	場所	佐久市内山 大月集会所
	参加者数	13名
	説明を行った者の氏名 (法人にあつては、氏名及び役職名)	クリアサン合同会社 代表社員 清水 理司

注 1 説明会を 2 回以上開催した場合は、説明会ごとに作成すること。

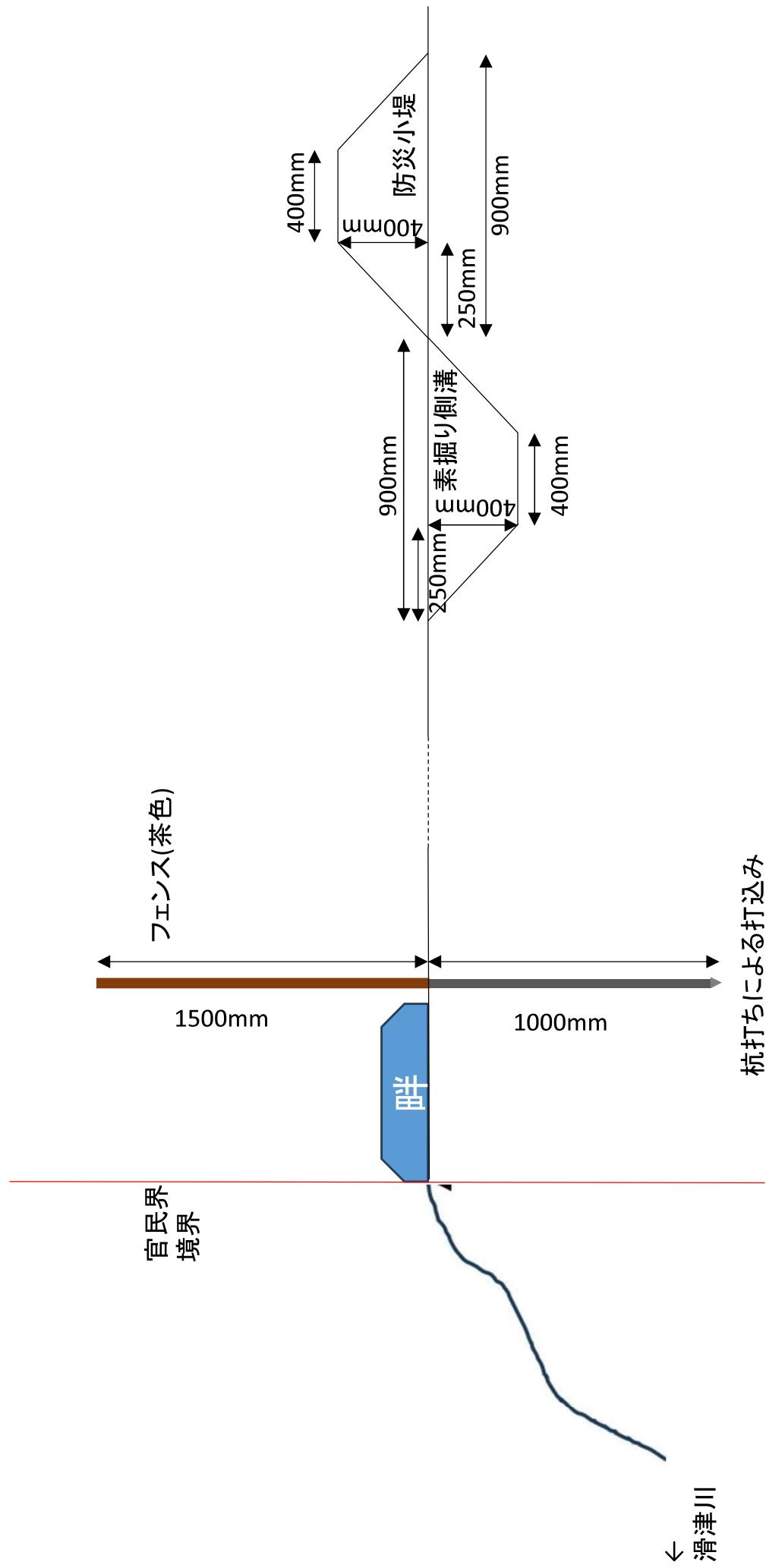
(添付資料) 1 説明会で配布した説明資料

2 説明会で説明した内容、参加者の要望及び意見並びにそれらへの回答等について具体的に記載した議事録

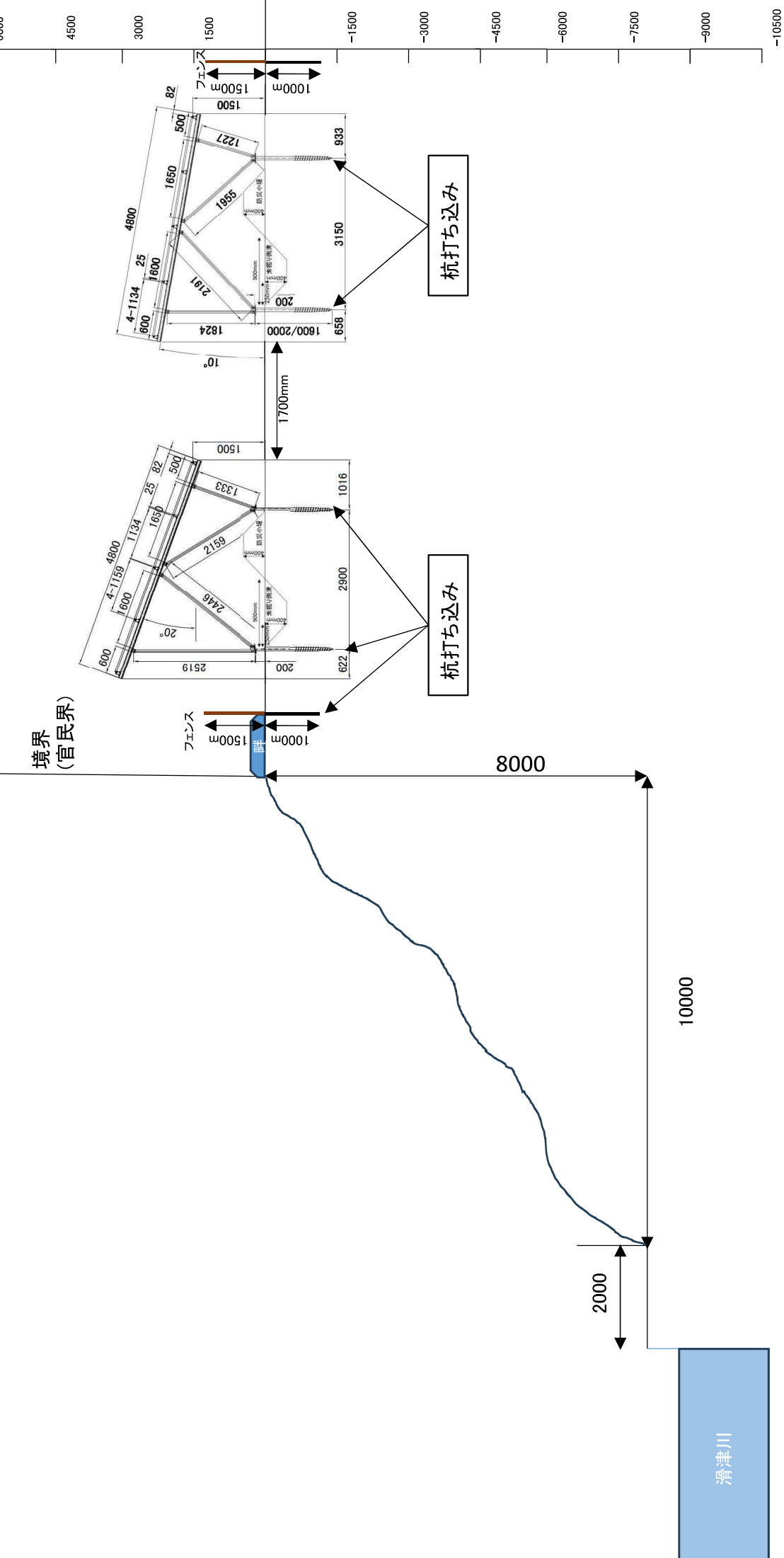
施工方法： 長野県佐久市内山504－1、533－1

- 1 墨出し、位置出し
- 2 スパイラル杭 杭打ち
- 3 雨水防災対策 素掘り側溝施工 幅0.9m × 高さ0.4m × 長さ72m
- 4 雨水防災対策 防災小堤施工 幅0.9m × 高さ0.4m × 長さ72m
- 5 アルミ製 架台組み
- 6 太陽光パネル 架台へ設置
- 7 電気配線工事
- 8 パワーコンディショナ、集電箱設置、中電引き込み1号柱ポール設置
- 9 敷地外周へ高さ1.5mフェンス設置 (支柱ポール1m地面打込み)

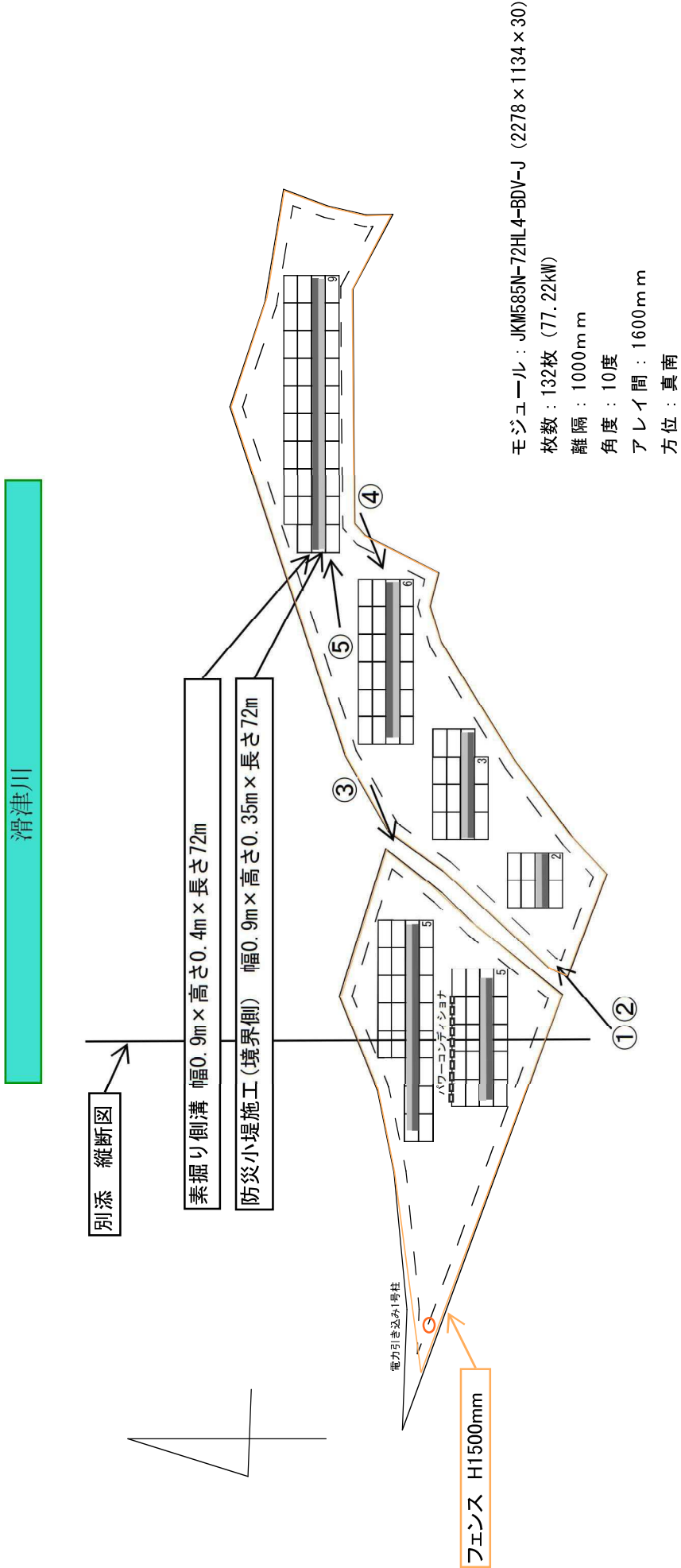
素掘り側溝 防災小堤 フェンス 横断面図



佐久市内山504-1、533-1 縦断面図



長野県佐久市内山504-1、533-1 太陽光発電設備 設置計画図



国道254号線

TIGER Neo

72HL4-BDV

570-590 ワット

ダブルガラス仕様両面発電モジュール

N-type



N型技術

N 型 TOPCon セル技術を採用により、より低い LID/LETID 及びより良い低照度パフォーマンスを実現



両面発電

裏面の反射光強度により、両面発電増益が増えて、LCOE が抑えられる



マルチバスバー

モジュール効率改善のため新技術であるマルチバスバーを採用、信頼性も向上



Hot 2.0 技術

Hot 2.0 技術を採用する N-Type モジュールはより良い信頼性及び高い変換効率を実現



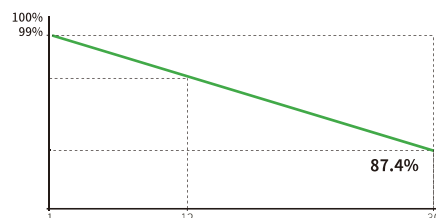
荷重耐久性

積雪荷重 5400 パスカル、
風圧荷重 2400 パスカルに耐えられる耐久性を認証済



PID 耐性

セル製造プロセスの改善、部材コントロールにより、PID 現象が最小限抑えられる



12年
製品保証

30年
リニア保証

1%
初年度劣化率

30年以上、
毎年0.4%の劣化率

- IEC61215 (2016) / IEC61730 (2016)
- IEC61701 / IEC62716 / IEC60068 / IEC62804
- ISO9001:2015, 品質マネジメントシステム認証
- ISO14001:2015, 環境マネジメントシステム認証
- ISO45001:2018, 労働安全衛生マネジメントシステム認証



JKM570-590N-72HL4-BDV-J-F8-JP

72HL4-BDV 570-590 Watt

機械の特性

セルタイプ	Nタイプ 単結晶
セル数	144 (72×2)
外形寸法	2278×1134×30 mm
質量	31.0 kg
フロントガラス	2.0 mm, 反射防止コーティング
裏面ガラス	2.0 mm, 強化ガラス
フレーム	アルマイト処理アルミニウム合金
接続ボックス	IP68 相当品
適用等級	Class II
IEC火災安全等級	Class C
ケーブル	4.0 mm ² 陽極 400mm, 陰極 200mm または カスタマイズ

梱包仕様

パレット寸法	2338×1140×1251 mm
梱包詳細 (2パレット=1スタック)	36枚/パレット, 72枚/スタック, 720枚/40フィートコンテナ

仕様 (STC)

公称最大出力(Pmax) [Wp]	570	575	580	585	590
公称最大出力動作電圧(Vmp) [V]	43.58	43.73	43.88	44.02	44.17
公称最大出力動作電流(Impp) [A]	13.08	13.15	13.22	13.29	13.36
公称開放電圧(Voc) [V]	52.10	52.30	52.50	52.70	52.90
公称短絡電流(Isc) [A]	13.83	13.89	13.95	14.01	14.07
モジュール変換効率(STC) [%]	22.07	22.26	22.45	22.65	22.84
出力公差	0 ~ +3 %				
温度係数(Pmax)	-0.29 %/°C				
温度係数(Voc)	-0.25 %/°C				
温度係数(Isc)	0.045 %/°C				

STC: 日射強度 1000W/m² セル温度 25°C AM=1.5

仕様 (NOCT)

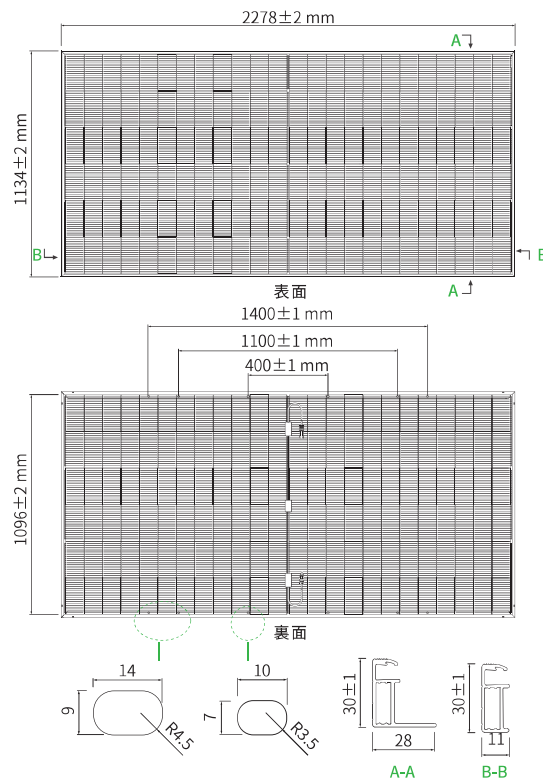
公称最大出力(Pmax) [Wp]	430	433	437	441	445
公称最大出力動作電圧(Vmp) [V]	40.56	40.73	40.89	41.05	41.21
公称最大出力動作電流(Impp) [A]	10.59	10.64	10.69	10.74	10.79
公称開放電圧(Voc) [V]	49.49	49.68	49.87	50.06	50.25
公称短絡電流(Isc) [A]	11.16	11.21	11.26	11.31	11.36

NOCT: 日射強度 800W/m² 環境温度 20°C AM=1.5 風速 1m/s

適用条件

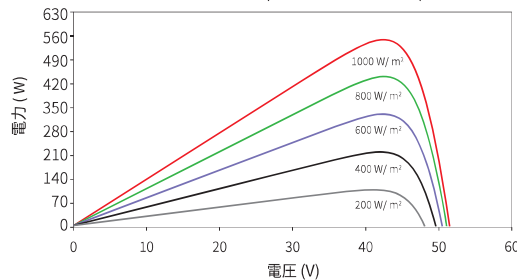
使用温度	-40 °C ~ +85 °C
最大システム電圧	1500 VDC (IEC)
最大直列ヒューズ定格	30 A
公称動作セル温度-NOCT	45 ± 2 °C
備考: 両面発電係数	80 ± 5 %

外形図、外形寸法

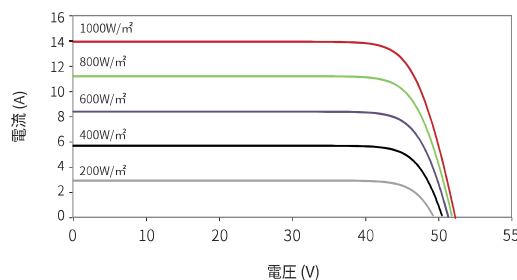


電気特性、温度依存性

出力-電圧曲線 (72HL4-BDV 580W)



電流-電圧曲線 (72HL4-BDV 580W)



パワーコンディショナ・低圧単相向け



SUN2000-4.95KTL-NHL2



作業性

軽量
11.6kg

作業員1名で設置可能
脱着可能なコネクタにより、
カバーを開けずに配線工事が可能

超小型

超小型
(幅365 X 高さ365 X 奥行156 mm)
筐体に冷却ファンなしの自然放熱

安全性

AFCI ※2

AI機能を搭載し、
0.5秒以内にアーク放電を遮断し、
更なる安全性向上を実現

スマート

監視 ※1

ストリングごとの高精度管理
IVカーブ測定の遠隔実施可能

高発電量

97.5%

最大変換効率97.5%

過積載

300%以上
スーパー過積載に対応

※1 IV診断はオプティマイザーのシナリオではサポートされていません。

※2 AFCI: Arc-fault circuit interrupter (アーク障害回路遮断器)、各MPPTに対し、1入力時のみに対応します。

集電箱

SmartACBox-10/1-JPB0

接続

10回路入力、主幹ELCB付き
SUN2000-4.95KTL-NHL2に対応

IP65

完全密閉設計
IP65防水防塵保護等級

通信

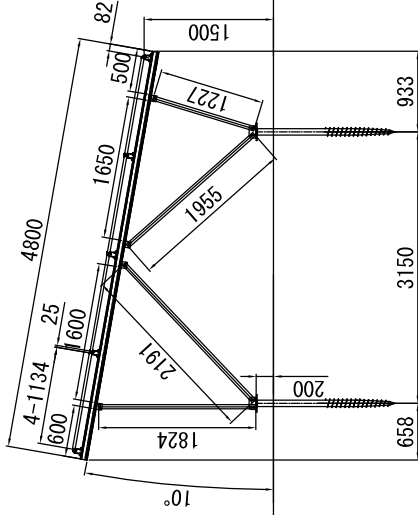
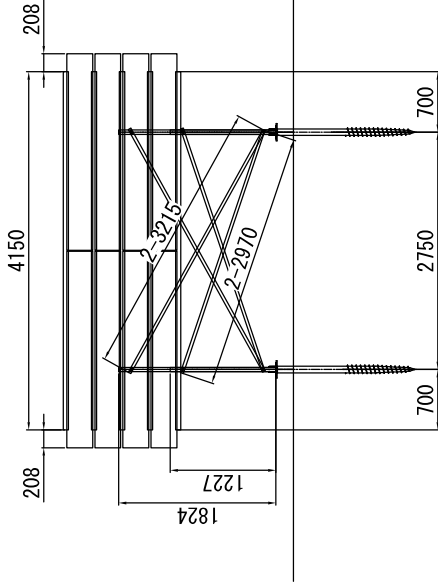
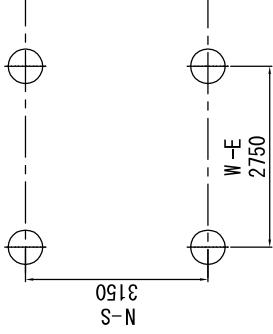
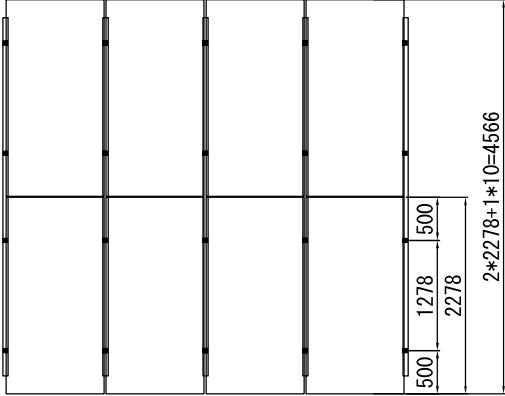
SmartLogger3000Aデータ収集装置内蔵
3G/4G無線通信に対応



技術仕様

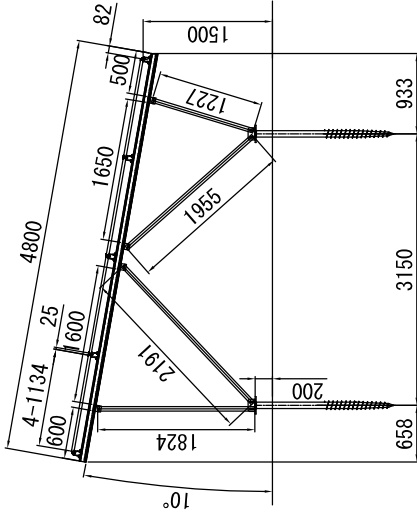
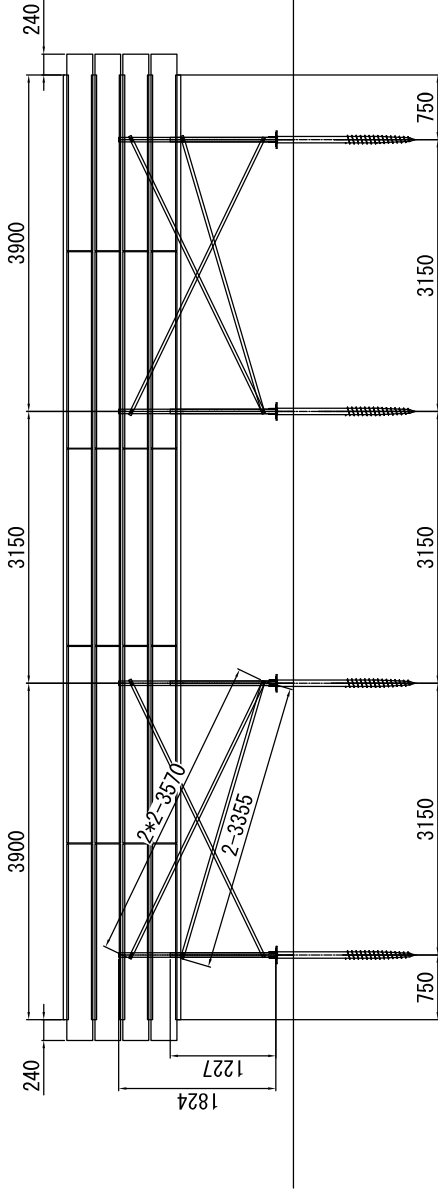
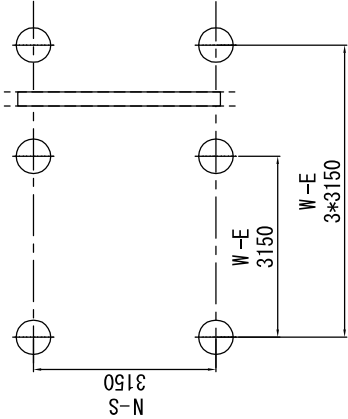
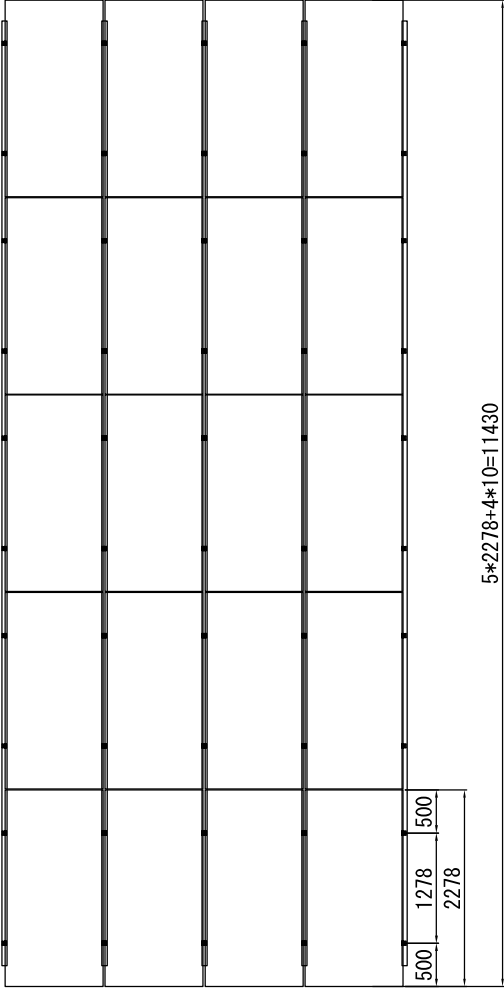
仕様項目		SUN2000-4.95KTL-NHL2
入力 (DC)	最大入力電圧	600 V
	最大入力電流 (MPPT回路毎)	16 A
	最大短絡電流 (MPPT回路毎)	30 A
	起動電圧	100 V
	MPPT電圧範囲	90 V ~ 560 V
	定格入力電圧	340 V
	最大入力回路数	2/4(分岐端子使用)
	MPPT回路数	2
出力 (AC)	接続方式	単相3線
	定格出力	4,950 W (PF=0.95) 4,950 W (PF=1)
	最大皮相電力	5,210 VA
	定格出力電圧	202 V
	定格出力周波数	50 Hz/60 Hz
	力率設定範囲	0.8(進み) ~ 0.8(遅れ)
	出力電流歪み率	総合5%以下、各次3%以下
効率	JIS効率	97.0%
	最大変換効率	97.5%
保護機能	連系保護	OV、UV、OF、UF
	単独運転検出受動方式	ステップ注入付周波数フィードバック方式(無効電力発振抑制機能対応)
	単独運転検出能動方式	電圧位相跳躍検出方式
	FRT要件	対応
	直流逆接続入力防止	対応
	直流サージ保護	対応
	交流サージ保護	対応
	直流側絶縁抵抗検出	対応
	交流側漏洩電流検出	対応
表示・通信	表示	SmartLogger (Web UI機能)※1、WLAN、APP
	LED	運転状態表示灯
	通信適用規格	RS485
その他	寸法(幅×高さ×奥行)	365×365×156 mm ※2
	質量	11.6 kg ※2
	使用環境温度	-30℃ ~ 60℃
	オプティマイザー	対応
	冷却方式	自然空冷(ファンレス設計)
	設置標高(海拔)	4,000 m 以下
	設置湿度(結露なし)	0% ~ 100%
	防水防塵保護等級	IP65
	夜間待機電力	2.5W以下

※1 ノンファーム型接続対応 ※2 固定用金具を含む。



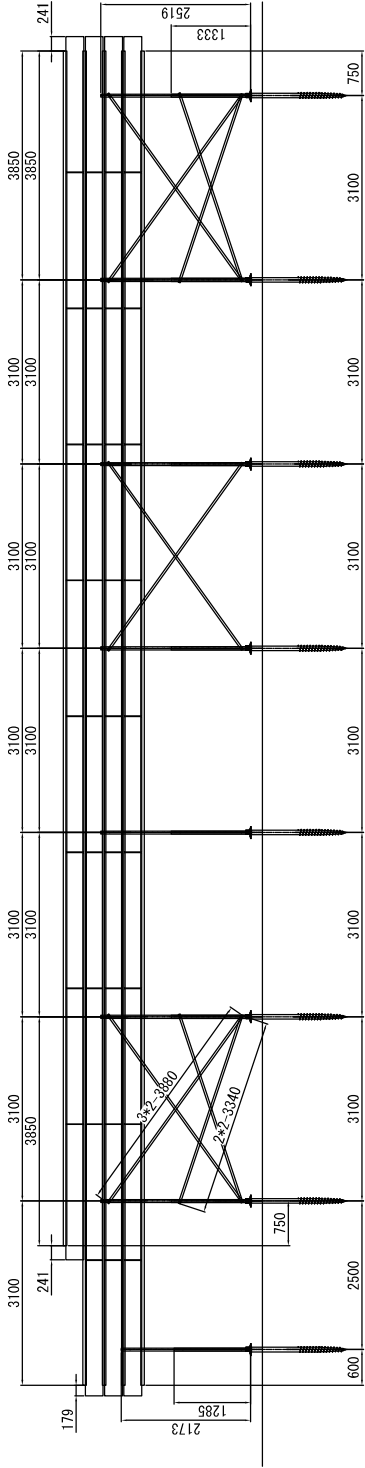
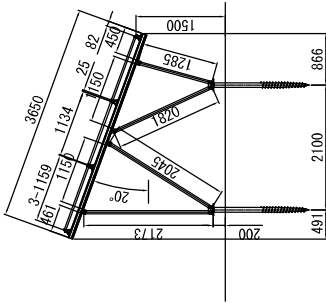
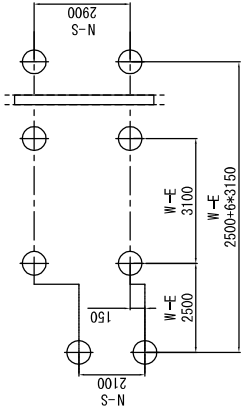
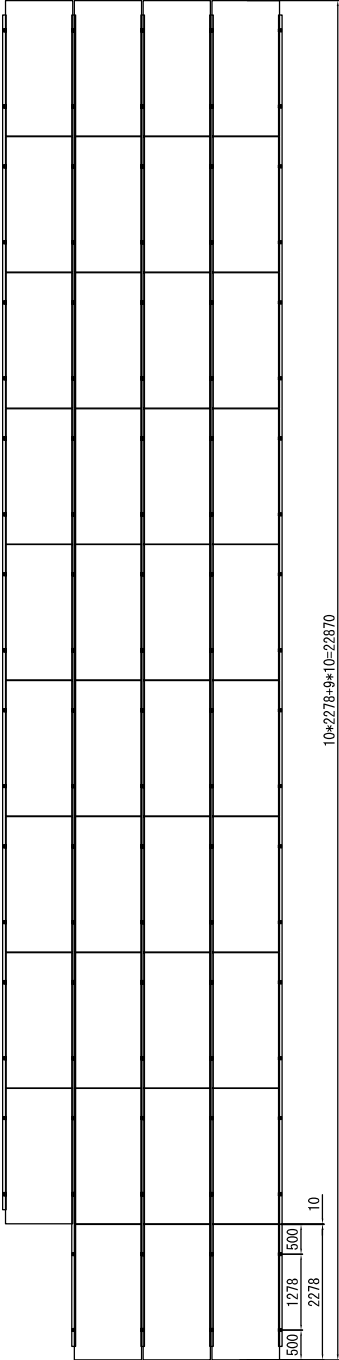
注:土質は粘性土 N $\geq$ 7として設計しております。

JM SOLAR 晶兆能源科技 Xiamen Jimenga Solar Technology Co., Ltd.					モジュール: 2278*1134*30mm		配列: 4*2		JIS規格: JIS C 8955:2017		角法: 				
案件番号: DM03-2411063		設計日: 2024.11.27		Rev: V 1.0		地域分類: 一般区域		設置角度 (°): 10°		風速 (m/s): 30		地表面粗度: III類		垂直積雪量 (mm): 55	
案件名: 20241031001-03 佐久市内山字上大月504-1、533-1		著作権はJM SOLARに有し、許可を得ず、盗用を厳禁し、違反者は必ず追及する。													



注:土質は粘性土 N $\geq$ 7として設計しております。

JM SOLAR 晶光源科技 Xiamen Jimage Solar Technology Co., Ltd.					設置角度 (°):	風速 (m/s):	地表面 粗度:	垂直積雪量 (cm):	地域分類:	モジュール:	
					10°	30	III 類	55	一般区域	配列:	2278*1134*30mm
										4*5	
									JIS規格:	JIS C 8955:2017	
									単位:	mm	
									角法:		
案件番号: DM03-2411063					設計日: 2024.11.27	Rev: V 1.0					
案件名: 20241031001-03					佐久市内山字上大月504-1、533-1						
著作権はJM SOLARに有し、許可を得ず、盗用を厳禁し、違反者は必ず逮及する。											



注:土質は粘性土 N $\geq$ 7として設計しております。

JM SOLAR 晶兆能源科技 Xiamen Jimeng Solar Technology Co., Ltd.					設置角度 (°):	風速 (m/s):	地表面 粗度:	垂直積雪量 (cm):	地域分類:	モジュール:		
著作権はJM SOLARに有し、許可を得ず、盗用を厳禁し、違反者は必ず逮及する。					20°	30	III 類	55	一般区域	JIS規格: JIS C 8955:2017		
									単位:	m m	角法:	
					案件番号: DM03-2411063		設計日: 2024.11.27	Rev: V 1.0	案件名: 20241031001-03 佐久市内山字上大月504-1、533-1			

佐久市内山太陽光発電事業説明会 議事録

開催日時	2024 年 11 月 29 日（金） 19:00~20:30
開催場所	佐久市内山 大月集会所
参 加 者	クリアサン清水(記) [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED]

説明	担当者	クリアサン	件名	事業説明
内容				設置場所の説明から、平面図をもって太陽光システムがどのように設置されるかを配布した資料を見ながらご説明。 仕様書、写真を見ながら設備内容、機器の説明をし、工事内容を説明。 現在の手続き状況を長野県と佐久市、法令関係の順にご説明。 災害対策として施工する素掘り側溝、防災小堤に関して雨水計算書をもって詳細な説明、設置後の点検方法、維持管理計画の説明。 自治会との協定書案を全て読みながら内容説明。

議題①	担当者	[REDACTED]	件名	境界について
内容				太陽光の設置工事をする前に隣地地権者と立会いの上、境界確定をしてほしい。 協定書にある年に2回の草刈りを3回に変更してほしい。
決定事項				設置前に市役所、隣地地権者立会いの上、簡易境界確定をします。 協定書の年間草刈り計画回数を3回に変更いたします。

議題②	担当者	■	件名	自宅に設置している太陽光について
内容	自宅に設置している太陽光が夏場に電圧抑制によって発電(売電)をしない場合がある。中電に改善できないか聞いてほしい。			
決定事項	中電に問い合わせ、改善策がないかを確認致します。			

議題③	担当者	■	件名	土地について
内容	持っている遊休地は現在も購入してくれる業者はいるのか			
回答	坪単価は安くなりますが、購入してくれる業者はおります。			

総括	担当者	クリアサン 清水	件名	
内容	設置する際にあたっての注意事項、施工方法、雨水対策に対し、皆様に理解して頂けるよう、配布した資料を順番に、写真なども含めながら詳細をお話ししました。 いくつか質問を頂き、今回の太陽光設置に反対もなく、最後に協定書の草刈回数と設置前の境界確定の文言を修正したら協定書に署名頂けるという説明会の内容となりました。			